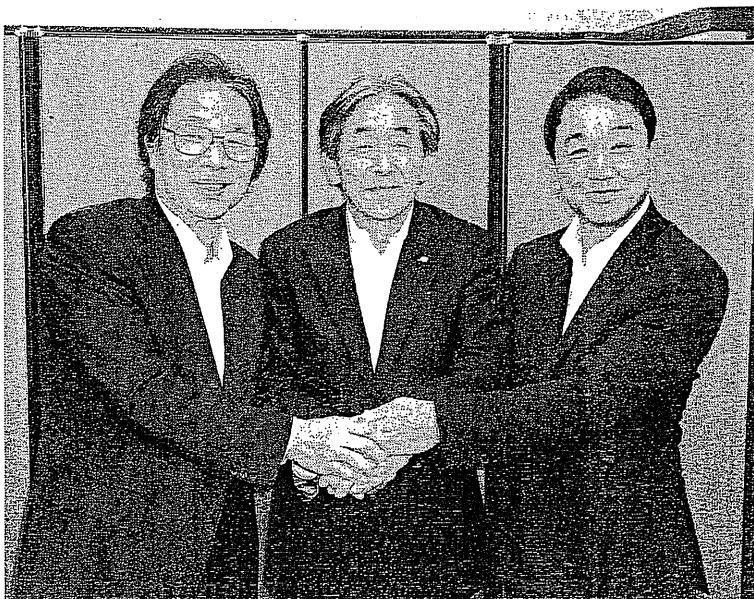


# 三栖会長「大きな一步」

改正建築士法成立で



□ 建築3会の汗と努力が結実 □

左から三井所会長、三栖会長、芦原会長（右に記事）

日本建築士事務所協会  
連合会（日事連）の三栖  
邦博会長、日本建築士会  
連合会の三井所清典会  
長、日本建築家協会（J

IA) の芦原太郎会長  
23日、3会の共同提案  
基にした議員立法によ  
建築士法改正案が20日  
参院本会議で可決・成

はほるの立正化に向け、より「われわれの会社」をめぐらしくして、このことをうなづか見を開いた。三井の「設計・監理」

記者会  
議長は  
志願であ  
り、業務の適  
性やく大

個人的には 100% の  
仕事にこだわってい  
たが、これまでの内  
容をほぼ満たしてい  
る。契約の義務化を  
通じて建築士の責務の明確化  
を図ることで、建築士の責務の明確化  
を図ることで、建築士の責務の明確化

「たゞ、一建設業界たゞいが、社会がいも改正法の申請について、支持を専門的必要があり」の其論を圖開した。

あなたが一步踏み出したら、改正法の施行を契機に、より質の高い設計・工事監理の実施につなげたい」と意図込んだ。

三井所長は、3月が歩調を合わせて法改正にあつた経緯に触れた。「過去にはない画期的な取り組みであり、一連の協議が結実したこと」「尊い経験だった」と振り返った上で、「3月の合意が法改正の原動力となりた」とは、今後の

るが、33年行政などとの協議による結果だと受け止めている。大切なのは、われわれ建築士が法の主旨を理解し、国民が安心して仕事を依頼できることを整えること」との見解を示し、今後も「3会が連携しながら、改正法の実行性を高める取り組み続けるべき」と訴えた。

止（延床面積3000平方メートル超）▽適正な代価での契約締結の努力義務化▽管理建築士の責務の明確化▽保険契約の結続なしの努力義務化▽一などは規定していく。

26.6.24 建通新聞